

～公共交通に関するアンケート調査のご協力のお願い～

武豊町役場 総務部 防災交通課

日頃は武豊町の町政運営につきまして、深いご理解とご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。

武豊町では、町民の皆様の生活の足として、コミュニティバス“ゆめころん”を平成22年7月から、接続タクシーを平成23年9月から運行しています。

令和6年4月1日からダイヤの一部変更を行うなど、これまでコミュニティバスのルート・ダイヤ、接続タクシーを随時見直し、利用者数の増加に努めてまいりました。

コミュニティバスや接続タクシーを維持・改善していくためには、皆様のさらなる利用が最も効果的ですが、利用が少ない停留所などは移設や廃止など、見直しの検討する必要があります。

そこで、コミュニティバスや接続タクシーについて一度お考えいただくと共に、外出状況やコミュニティバス等に対する意向を調査することで、今後の見直しに向けた検討のための基礎資料として、参考にさせていただきたいと考えております。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、アンケートについてご協力賜りますよう、お願い申し上げます。

また、アンケート票の取りまとめ作業は、下記業者に委託しておりますが、調査結果は統計的に処理するものであり、本調査の目的以外には使用しません。

趣旨をご理解頂き、ご協力賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

調査対象	町内に在住の方から、年齢階層毎に無作為に抽出した約 3,000 名を対象としています。
お問合せ先	武豊町 総務部 防災交通課 担当：岩川 TEL 0569-72-1111
入力・集計	三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング株式会社 政策研究事業本部 研究開発第2部（名古屋） 担当：筒井 TEL 052-307-0938

○送付致しましたアンケートについて、ご本人様によるご回答が難しい場合などは、ご家族の方が代筆していただいても構いません。

○全部で12ページになります。最後までお答えいただきますよう、お願いいたします。

○同封しました返信用封筒に入れて、**●月●日（月）**までに
投函してください。切手は不要です。

○右記の2次元バーコードからシステム上でのご回答も可能です。
バーコードを読み取って回答をお願いいたします。



公共交通への財政投入状況

武豊町では、今年度、コミュニティバスや接続タクシー等の地域公共交通に係る事業予算として約 59,536 千円を計上しています。この金額は1世帯当たり年間約 3,129 円の負担となります。

参考として、広報たけとよ(2024.4)で掲載しました「令和6年度の主な事業」の予算について資料を添付いたしました。地域公共交通以外の各施策への事業費(税金投入)の状況も参考に、ご回答いただきますよう、お願いいたします。

令和6年度の主な事業 第6次武豊町総合計画の目標ごとに紹介します



② 安心して子どもを産み 育てることができるまち



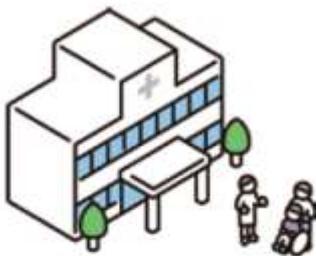
- 東大高保育園・あおぞら園整備事業 13億2,227万8千円
- 富貴児童クラブ施設整備事業 2億8,364万6千円
- 子ども医療費助成事業 2億6,037万1千円
- 放課後児童クラブ施設整備補助金 4,212万3千円
- 不妊治療費助成金 870万円



① 定住先として 選択されるまち



- 公共交流拠点検討調査業務委託料 2,594万9千円
- 無電柱化推進事業 1億2,744万4千円
- 基幹配水管布設工事 8,624万円
- スtockマネジメント計画策定業務委託 6,010万円
- バスロケーションシステムおよび交通系ICカード対応車載器導入事業 619万円



④ 人と人がつながり、 互いに支え合い、健康で 安心して暮らせるまち



- 福祉医療費助成事業(子ども医療費助成事業を除く) 2億2,218万7千円
- 難聴高齢者補聴器購入助成事業 30万円
- 帯状疱疹ワクチン任意接種助成事業 520万円
- 健康たけとよ21スマイルプラン策定業務委託料 363万7千円



③ 楽しく学び、いきいきとした 生活ができるまち



- 学校給食センター施設整備工事実施設計委託料 4,730万円
- コミュニティ・スクールの導入事業 105万8千円
- 町民会館文化振興事業 2,383万4千円
- 地区公民館補助金 1,084万6千円
- 有形民俗文化財保存施設整備補助金 790万6千円



⑥産業が持続・発展する 活力のあるまち



- 創業支援補助金 700万円
- 中小企業者等応援補助金 200万円
- 町制70周年記念事業 1億5,553万5千円



⑤災害に強く、 安全・安心に暮らせるまち



- 総合体育館第1競技場天井等非構造部材改修工事 1億9,288万5千円
- 同報無線屋外拡声子局デジタル化更新工事 3,154万8千円
- マンホールトイレ実施設計委託料 (武豊小・武豊中・富貴中) 376万2千円
- 民間木造住宅等耐震改修費補助金 908万6千円



⑧多様な主体が連携・ 協働するまち



- 協働推進事業委託料 99万円
- 男女共同参画プラン改定業務委託料 363万円
- 企業版ふるさと寄附業務委託料 44万円



⑦環境に やさしいまち



- 図書館施設整備工事(屋上防水工事・太陽光パネル設置)設計委託 473万円
- 資源回収エコステーション整備事業 2億2,036万3千円
- 公用車(電気自動車)の購入 332万5千円
- 最終処分方針策定支援業務委託料 705万1千円
- 住宅用地球温暖化対策設備設置費補助金 1,408万4千円

⑨効率的で効果的な 行政運営のまち



- 総合計画改定業務委託料 902万円
- 窓口手数料キャッシュレス決済導入事業 35万2千円
- Webアプリサービス(LINE)導入事業 348万7千円



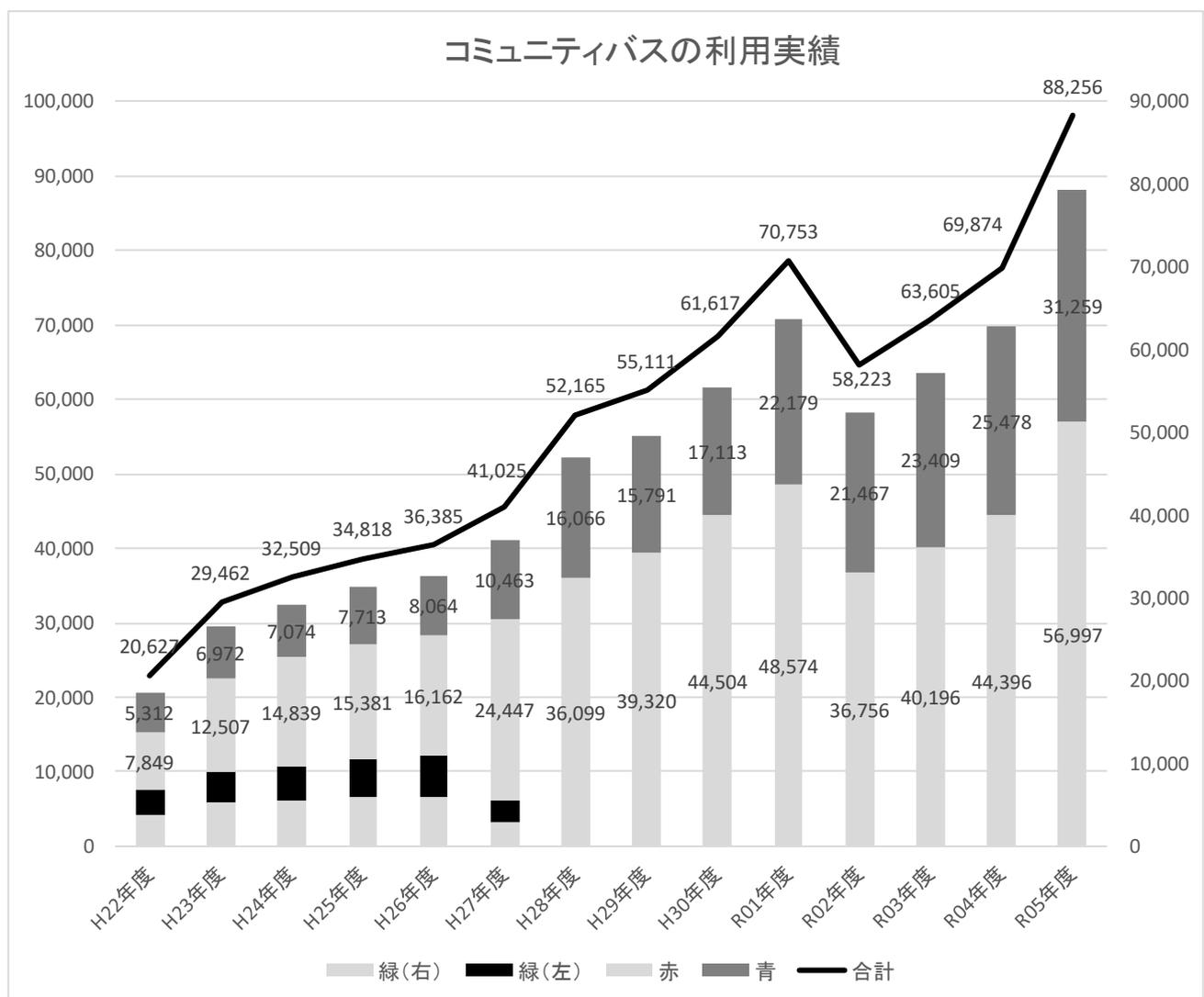
▲キャッシュレス決済 イメージ図

コミュニティバスの利用実績

コミュニティバスは、平成22年7月から運行を開始。当時は、緑・赤・青の3ルートで運行。緑ルートの利用が伸び悩み、利便性を高めるため、平成27年10月より現行の赤・青ルートに変更しています。

コロナ禍で一時的に利用が減少した時はありましたが、これまで順調に利用者数は増加しています。

	利用者数 (単位：人)					運行回数
	緑 (右)	緑 (左)	赤	青	合計	
H22年度	4,185	3,281	7,849	5,312	20,627	242
H23年度	5,951	4,032	12,507	6,972	29,462	360
H24年度	6,176	4,420	14,839	7,074	32,509	359
H25年度	6,682	5,042	15,381	7,713	34,818	359
H26年度	6,512	5,647	16,162	8,064	36,385	359
H27年度	3,128	2,987	24,447	10,463	41,025	360
H28年度	0	0	36,099	16,066	52,165	359
H29年度	0	0	39,320	15,791	55,111	359
H30年度	0	0	44,504	17,113	61,617	359
R01年度	0	0	48,574	22,179	70,753	359
R02年度	0	0	36,756	21,467	58,223	359
R03年度	0	0	40,196	23,409	63,605	359
R04年度	0	0	44,396	25,478	69,874	359
R05年度	0	0	56,997	31,259	88,256	365



公共交通に関するアンケート 回答用紙

問1. 最初に、あなたご自身のことについてお伺いします。

問1-1. それぞれのご質問について該当するものをお選びください。(1つに○)

性別は？ ご回答は任意です。	1: 男性 2: 女性 3: 回答しない
年齢は？	1: 20歳未満 2: 20歳代 3: 30歳代 4: 40歳代 5: 50歳代 6: 60～64歳 7: 65～69歳 8: 70～74歳 9: 75～79歳 10: 80歳以上
お住まいは？	1: 北山 2: 中山 3: 下門 4: 馬場 5: 市場 6: 上ヶ 7: 小迎 8: 玉東 9: 玉西1 10: 玉西2 11: 原田 12: 緑 13: 大足 14: 富貴 15: 富貴市場 16: 東大高 17: 市原 18: 新田 地区名が分からない場合 ご自宅の住所の字名を記入 (番地は記入不要です)
職業は？	1: 自営業 2: 会社員 3: 公務員 4: パート・アルバイト 5: 主婦・主夫 6: 学生・生徒 7: 無職 8: その他
自動車免許は お持ちですか？	1: 持っている 2: 持っていない
自家用車は お持ちですか？	1: 自由に使える車がある 2: 家族等で共有している 3: 持っていない
外出(通勤・通学 含む)については？	1: 外出には困難を感じない 2: 杖やシニアカーなどを使用 3: 介助を必要とする 4: 外出は困難な状況である

問1-2. あなたは、どの程度の頻度で「外出」しますか。(1つに○)

- | | | |
|-------------|------------|---------------------|
| 1: 1週間のほぼ毎日 | 2: 平日はほぼ毎日 | 3: 週に3～4日 |
| 4: 週に1～2日 | 5: 1ヶ月に数日 | 6: 年に数日 7: その他 |

問2. 外出（通勤・通学含む）の状況についてお伺いします。

問2-1. 「通勤・通学」「買い物や娯楽」「通院」の時の、それぞれの最も行く目的地について、頻度、交通手段、名前・場所、外出の時間帯を教えてください。

	外出する頻度は？ (1つに○をつけてください)	その時の「交通手段」は？ (該当するすべての番号に○をつけてください)
問(1) 「通勤・通学」 の場合	1: 1週間のほぼ毎日 2: 平日はほぼ毎日 3: 週に3～4日 4: 週に1～2日 5: 1ヶ月に数日 6: 年に数日 7: ほとんど行かない または該当しない (次の問(2)へ)	1: 徒歩(車椅子やシニアカー含む) 2: 自転車 3: 自動二輪車(原付含む) 4: タクシー 5: 自家用車 6: コミュニティバス 7: 接続タクシー 8: 鉄道(名鉄) 9: 鉄道(JR) 10: その他()
問(2) 「買い物や 娯楽」 の場合	1: 1週間のほぼ毎日 2: 平日はほぼ毎日 3: 週に3～4日 4: 週に1～2日 5: 1ヶ月に数日 6: 年に数日 7: ほとんど行かない(次 の問(3)へ)	1: 徒歩(車椅子やシニアカー含む) 2: 自転車 3: 自動二輪車(原付含む) 4: タクシー 5: 自家用車 6: コミュニティバス 7: 接続タクシー 8: 鉄道(名鉄) 9: 鉄道(JR) 10: その他()
問(3) 「病院や 福祉施設」を 利用する場合	1: 1週間のほぼ毎日 2: 平日はほぼ毎日 3: 週に3～4日 4: 週に1～2日 5: 1ヶ月に数日 6: 年に数日 7: ほとんど行かない(7 頁の問3へ)	1: 徒歩(車椅子やシニアカー含む) 2: 自転車 3: 自動二輪車(原付含む) 4: タクシー 5: 自家用車 6: コミュニティバス 7: 接続タクシー 8: 鉄道(名鉄) 9: 鉄道(JR) 10: その他()

(「通勤」には、自営・農業等を含みます)

「目的地」はどこですか？ (該当するすべての番号に○をつけてください)		外出の「時間帯」は？ (該当するすべての番号に○をつけてください)	
施設等の名前	場所	出発の時間帯	帰宅の時間帯
1: 勤務場所 2: 学校(高校・大学等) 3: その他 ()	1: 武豊町内 2: 半田市 3: その他知多地域 4: 名古屋市 5: その他 ()	1: 6時台 2: 7時台 3: 8時台 4: 9時台 5: 10時台 6: 11時台 7: 12時台 8: 13時台 9: 14時台 10: その他 () 時	1: 11時台 2: 12時台 3: 13時台 4: 14時台 5: 15時台 6: 16時台 7: 17時台 8: 18時台 9: 19時台 10: 20時台 11: その他 () 時
1: MEGAドンキ武豊店 2: コノミヤ武豊店 3: イハラフード武豊店 4: アオキスパ-武豊店 5: イオン半田店 6: その他 ()	1: 武豊町内 2: 半田市 3: その他知多地域 4: 名古屋市 5: その他 ()	1: 6時台 2: 7時台 3: 8時台 4: 9時台 5: 10時台 6: 11時台 7: 12時台 8: 13時台 9: 14時台 10: その他 () 時	1: 11時台 2: 12時台 3: 13時台 4: 14時台 5: 15時台 6: 16時台 7: 17時台 8: 18時台 9: 19時台 10: 20時台 11: その他 () 時
1: 石川病院 2: 杉石病院 3: 榊原整形外科 4: 半田市立半田病院 5: その他 ()	1: 武豊町内 2: 半田市 3: その他知多地域 4: 名古屋市 5: その他 ()	1: 6時台 2: 7時台 3: 8時台 4: 9時台 5: 10時台 6: 11時台 7: 12時台 8: 13時台 9: 14時台 10: その他 () 時	1: 11時台 2: 12時台 3: 13時台 4: 14時台 5: 15時台 6: 16時台 7: 17時台 8: 18時台 9: 19時台 10: 20時台 11: その他 () 時

問5. コミュニティバス等を「利用しない人だけ」にお伺いします。

※コミュニティバスや接続タクシーを利用する人（あてはまらない人）は、次の問6にお進みください。

問5-1. あなたのお住まいの近くに停留所がありますか。（1つに○）

- | | | |
|-----------------|---|---------------|
| 1: ある | → | 問5-2を回答ください |
| 2: 自宅の近くに停留所はない | } | → 問5-3を回答ください |
| 3: 知らない・わからない | | |

問5-2. 上記問5-1で、1を選択した人にお伺いします。

あなたが「コミュニティバスや接続タクシーを利用しない理由」をお聞かせください。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1: 自分で車を運転できるから | 2: 家族の人が車で送迎してくれるから |
| 3: 停留所まで遠い | 4: バス等の乗り降りや外出するのが負担 |
| 5: 行きたい場所にバスが通っていない | 6: 行きたい時間にバスが走っていない |
| 7: 運行本数が少ない | 8: 運賃が高い |
| 9: 目的地まで時間がかかる | 10: 目的地まで遠回りする |
| 11: 時刻表通りに来ない | 12: 目的地への到着が遅れる |
| 13: 始発バスの時間が遅い | 14: 最終バスの時間が早い |
| 15: 帰りに利用できるバスがない | 16: 乗り継ぎが不便 |
| 17: 時刻表やルートがよくわからない | 18: そもそも乗り方がわからない |
| 19: その他（ _____ ） | |

問5-3. 上記問5-1で、2もしくは3を選択した人にお伺いします。

自宅近くにコミュニティバスが運行されれば、あなたは利用しますか？
（1つに○）

- 1: 条件が合えば、必ず利用する
- 2: 条件が合えば、たぶん利用する
- 3: 利用しない

※利用しない理由は？

- A) 自家用車での移動を優先する
- I) 家族の人が車で送迎してくれる
- U) 徒歩や自転車がある
- I) その他（ _____ ）

問6. コミュニティバス等の事業実施効果についてお伺いします。

問6-1. コミュニティバス“ゆめころん”は平成22年7月から、接続タクシーは平成23年9月から運行しています。運行開始以降、随時運行内容を見直し、令和6年4月にもダイヤの一部変更をしています。

(1)「コミュニティバスや接続タクシー」の運行により、あなたの生活環境について何らかの変化があったと思いますか。(すべてに○)

- 1: 交通手段を利用できる環境が確保され、「便利」になったと思う
- 2: 安全に移動できる環境が確保され、「安心感」を持つことができたと思う
- 3: バス交通手段を選択ができる環境があり、生活の質が「豊かになった」と思う
- 4: 何も変わらない
- 5: わからない

(2)「コミュニティバスや接続タクシー」の運行により、あなたの生活の中で、外出する機会が増えましたか。(1つに○)

- 1: 外出する機会が増えた
- 2: 何も変わらない
- 3: わからない
- 4: その他 (_____)

(3)「コミュニティバスや接続タクシー」の運行により、あなたの生活の中で、移動手段・行動について変化がありましたか。(1つに○)

- 1: 地域公共交通を積極的に利用するようになった
- 2: 何も変わらない
- 3: わからない
- 4: その他 (_____)

→ 上記問(3)で、1を選択した人にお伺いします。
変化として感じられる具体的な効果は何ですか？(あてはまるものすべてに○)

- 1: 医療面＝健康的な生活になり、「医療費」負担が削減できた。
- 2: 買物面＝行動の範囲が広がり、「買い物」するお店の選択肢が増えた。
- 3: 安全面＝自動車を利用せず、バス等を利用することにより、「安全に」移動できる機会が増えた。
- 4: 通学面＝通学で、雨の日など「通学」の利便性が向上した。
- 5: 通勤面＝通勤で、雨の日など「通勤」の利便性が向上した。
- 6: 住まい＝バスが利用できる環境になり、「移動手段の選択肢」が増え便利になった。
- 7: 福祉面＝高齢・自動車の運転等の心配が減り、「安心」して生活できるようになった。
- 8: 環境面＝排気ガスの削減など、「環境面」での貢献ができた。
- 9: 観光面＝来訪者にとって、車がなくても「移動」できる、観光面での環境がよくなった。
- 10: 財政面＝公共交通の利用できる環境が確保され「不動産の価値」が維持できている。
- 11: わからない
- 12: その他 (効果を教えてください。 _____)

問7. 地域公共交通事業の評価や今後の意向等についてお伺いします。

問7-1. コミュニティバスのサービス水準は、妥当だと思いますか？

それぞれの路線毎に、①運行頻度から⑥運賃設定までそれぞれの評価する項目について、1~5のあてはまる番号に○をつけてください。(それぞれ1つに○)

さらに、特に不満と思う点や改善すべき点等があればその内容をお書きください。

選択肢	1: 妥当 2: おおむね妥当 3: やや不満 4: 不満 5: わからない
-----	--

評価する項目	赤ルートについて	青ルートについて
①運行頻度	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
②ルート	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
③停留所の位置	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
④停留所環境	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
⑤ダイヤの設定	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5
⑥運賃設定 (各ルート1乗車100円)	1 2 3 4 5	1 2 3 4 5

↓

↓

特に不満と思う点や改善すべき点があれば、その内容をお書きください。		
-----------------------------------	--	--

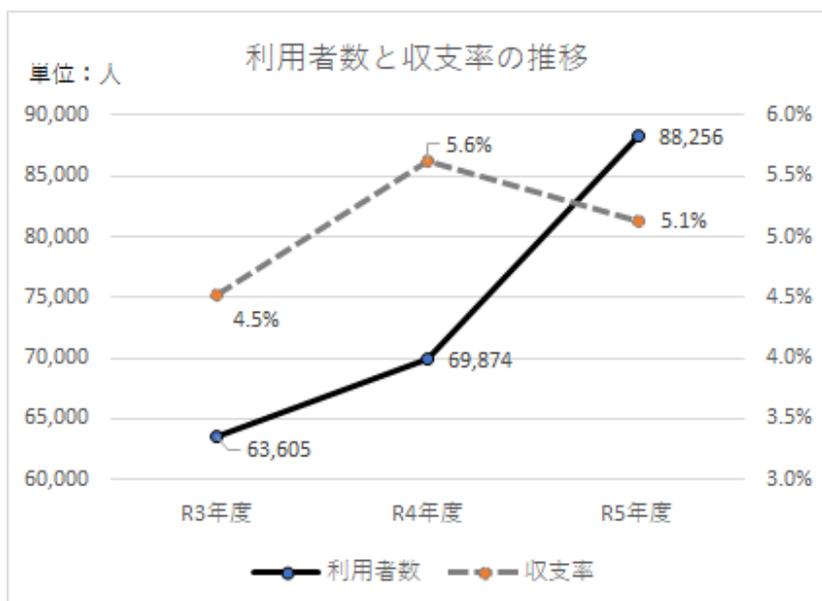
問7-2. コミュニティバスは、交通検索システムの利用など、これまでデジタル対応をしています。令和6年度には、バスロケーションシステムや交通系ICカードの利用ができる環境を整備する予定です。

あなたは、今後のデジタル化について、導入や強化等して欲しいことがありますか？(あてはまるものすべてに○)

- 1: 回数券のデジタル化、デジタルチケットの導入
- 2: 交通検索システムを強化し、次世代の移動サービスである「MaaS」の強化
(MaaS: Mobility as a Service=複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決済等を一括で行うサービス。観光や医療等の交通以外のサービス等との連携により、移動の利便性向上や地域の課題解決にも資する施策)
- 3: デジタル対応後の「問い合わせ窓口の充実や出張説明会」実施等のサービス
- 4: 自動運転車両の導入に向けた検討・実証実験等の強化
- 5: その他(対応すべき事項を記入ください: _____)
- 6: わからない
- 7: 特になし

武豊町では、今年度、コミュニティバスや接続タクシー等の地域公共交通に係る事業予算として約 59,536 千円を計上しています。この金額は1世帯当たりでは年間約 3,129 円の負担となります。

参考として、広報たけとよ（2024.4）で掲載しました「令和6年度の主な事業」の予算について資料を添付しております。各施策への事業費（税金投入）状況をご覧いただき、次の質問にご回答ください。



- コミュニティバスの利用者数はコロナ禍から回復し、増加しています。
- 利用者数は増加しているものの、運転手の人手不足による人件費や燃料費等が高騰しており、収支率（運賃収入÷運行経費）は約5%の低い水準で推移しています。収支率が低い水準であるのは、高齢者無料乗車券交付事業による運賃収入の減少も挙げられます。

問7-3. 「コミュニティバスや接続タクシー」を維持するために、年間 59,536 千円、1世帯当たり年間約 3,129 円（月あたり 261 円）程度の負担をしています。

この負担額を、どう思いますか？（1つに○）

- 1: 多すぎる 2: やや多すぎる 3: 妥当 4: やや少なすぎる 5: 少なすぎる

問7-4. 今後の『税金負担』と『公共交通サービスの水準』のあり方（バランス）について、どのように考えるべきですか？（1つに○）

- 1: 現状は妥当な税金投入額・サービス水準である
- 2: 今以上の税金投入を行い、「3台目の車両」を投入し、バスのサービスを強化する
- 3: 今以上の税金投入を行い、「接続タクシー」のサービスを強化する
- 4: わからない
- 5: その他（_____）

問8. 公共交通の転換見通しについてお伺いします。

問8-1. コミュニティバス等の公共交通の維持のためには、たくさんの人に利用していただく必要があります。

(1) コミュニティバス等の公共交通の維持のために、下記の示す利用であれば、公共交通を利用したいと思いますか。

① 自動車の排気ガスを減らす「環境対策」なら利用したいと思います。 (1つに○)

1: 思う

2: 思わない

3: わからない

② 交通事故を減らす「交通安全対策」なら利用したいと思います。 (1つに○)

1: 思う

2: 思わない

3: わからない

③ 車より歩く機会が増えるので「健康増進対策」なら利用したいと思います。 (1つに○)

1: 思う

2: 思わない

3: わからない

(2) あなた自身は、自家用車中心の生活から、公共交通中心の生活に転換できると思いますか？ (1つに○)

1: 既に公共交通が中心

2: たまにならできると思う

3: 将来、年をとったらできると思う

※何歳になったら公共交通に転換できると思いますか？

ア) 60～64歳 イ) 65～69歳 ウ) 70～74歳 エ) 75～79歳

オ) 80～84歳 カ) 85～89歳 キ) その他(歳)

ク) わからない

4: 現状の公共交通の状況ではできない・変わらないと思う

5: 自家用車を持っていない。既に自家用車中心の生活から離れている。

以上でアンケートは終了です。
公共交通（バス等）への、ご意見などがありましたらお書きください。

同封の返信用封筒に調査票を入れて、切手を貼らずに、
令和6年●月●日（月）までに投函してください。